

# 令和4年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:27-1

担当部局・担当課名:生活環境文化部 スポーツ振興課

事業名	富山県スポーツフェスタ運営費補助金	評価結果	抜本的改善/一部改善
-----	-------------------	------	------------

## 発言のあった主な意見

### 【委員の意見】

- ・事業目的が何をビジョンとして描いているのかが正直分からない。目指すところが曖昧だと評価も曖昧になってしまうのではっきりしたほうがよい。
- ・スポーツ実施率全国平均53.6%・富山県が36.2%について、体感として富山県が20%も低いということはないので、数字の分析・見極めが必要。
- ・スポーツをみんなですること、人の交流の機会を増やす。それ自体が地域の資本になり、みんなが元気になり、豊かに生きていけるというソーシャルキャピタルだとすると、単独ではなくみんなでするスポーツは大事だと思う。
- ・いろんなものが値上がりをしていっている昨今、現行の実行委員会に対する補助金という金額の出し方で足りるのか、あるいはそこは必要だから出すとしても、もう少し参加者を増やしてもらうためのインセンティブになるようなお金の出し方の工夫をしても良いのではないか。
- ・クラウドファンディングを含めて、自分の思う事業に協賛をするという企業が増えてきているので、積極的に取り組むべき。

### 【県民評価者の意見】

- ・スポーツ実施率が他県に比べて悪いという話があったが、感覚的にはそんなに悪いとは思わない。データのとり方に差異があるのか、調べてみたらどうか。

## 県民評価者の評価シートによる評価

県民評価者の評価シートによる評価				県民評価者総数	17
評価区分 (考え方)	行政の関与不要 (補助金を出すのをやめる)	役割分担見直し (市町村が補助金を出すよう促す)	抜本的改善 (スポーツフェスタの事業の枠組みを変える)	一部改善 (スポーツフェスタの事業の枠組みは継続するが、成果指標の捉え方や補助金の基準を見直す)	現行どおり・拡充 (今までどおりやる、又は補助金を増やしてやる)
	1	1	7	7	1
県民評価者の主な評価シートコメント	<b>【抜本的改善】</b> ・先週議論した健康づくりのウォーキングアプリとも関連性のある事業であり、健康寿命の延伸による経年効果なども踏まえて事業目的や計画を考えていくことが必要と思います。 ・大人数が参加するイベントであるのでスポンサーの出資を募ったり、クラウドファンディングの活用も検討してほしい。 ・県民のスポーツ参加を促進する方法として現在実施している各種大会の助成が適切か見直しが必要。県民が身近に・手軽にできるスポーツ(運動)の奨励が必要ではないか。 ・スポーツ実施率を高めるためには、スポーツに興味がない人にスポーツを始めってもらう施策が必要と思うが、スポーツフェスタに参加する人は元々スポーツに興味がある人が参加しており有効な施策になっていないのではないか。 ・スポーツ実施率の調査アンケートでは採取したいデータが得られるように適切な設問に改める必要がある。 <b>【一部改善】</b> ・健康寿命・地域の人との親睦が明るく豊かな活力につながると思われる。各自の健康に対する意識の向上が継続的スポーツ参加者の増加に結び付くのではないだろうか。スポーツフェスタのイベントのアピールをもっとしたら良いと思う。知るキッカケに乏しいと思われる。 ・目的を明確化して欲しい。スポーツの入り口を示す目的であれば、中学の部活、小学校のスポーツ少年団、クラブチーム等もう少し関連付けてやらなければならない時代に入ってきた感がある。厚生部、教育委員会との連携が重要。 ・年齢層別で意味のある事業にできないか。特にウォーキングは高齢者向きの感じがする。				
	上記以外	<b>【行政の関与不要】</b> ・目的をもっと明確にするべき。 <b>【役割分担見直し】</b> ・2009年からやっているが、把握がしっかりできていない。事業担当としての役割が果たせていない。市町村が実施すべき。 <b>【現行どおり・拡充】</b> ・スポレク実施の補助金は今後も継続してほしい。成果目標はトップアスリート育成のためスポーツに取り組む人口の底上げとしてはどうか。			

<b>事業名</b>	富山県スポーツフェスタ運営費補助金	<b>評価結果</b>	抜本的改善/一部改善
------------	-------------------	-------------	------------

**【参考】委員による評価**

【参考】委員による評価				委員総数	4
評価区分 (考え方)	行政の関与 不要 (補助金を出すのをやめる)	役割分担 見直し (市町村が補助金を出すよう促す)	抜本的改善 (スポーツフェスタの事業の枠組みを変える)	一部改善 (スポーツフェスタの事業の枠組みは継続するが、成果指標の捉え方や補助金の基準を見直す)	現行どおり ・拡充 (今までどおりやる、又は補助金を増やしてやる)
	0	0	0	4	0
委員の 主な 評価 シート	<p><b>【一部改善】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県大会・スポレク祭などを行うこと自体は良いと思っているが、県の他の部署でも健康増進・ソーシャルキャピタル作りに取り組んでいると思われ、運動・スポーツ人口増加に関する目標・目的をもう少し具体的に設定し、組織横断的に整理し直すべき。</li> <li>・補助金の出し方、収入の増やし方(SDGs投資に興味のある企業等のスポンサーや寄付を募る等)を工夫してはどうか。</li> <li>・いくつかの団体・イベントを一緒にして「スポーツフェスタ」とくっつけてやっているが、ヨコの連携(相乗効果)が弱いと感じた。さらには、企業協賛等にチャレンジして少しでも資金を多くして、さらに発展していく方向に持って行って欲しい。企業協賛は担当者の熱意やアイデアが重要かと思う。</li> <li>・目的・指標のあり方を含めて本事業の見直しを求めたい。特に厚生としての位置付けとして健康寿命の延伸の視点を目的に付加して欲しい。スポンサーシップとして外部の資金を入れることと、事務局業務の外部化も含めて考えて欲しい。</li> <li>・目的に対する活動は素晴らしいと思うが、数値との擦り合わせが必要であると思う。それを行うことで更に伸びてくるものだと思う。</li> </ul>				

**県の対応**

対応方針	抜本的改善	事業内容見直し			
			○スポーツフェスタにおいてスポーツ人口拡大効果が低い事業を廃止・見直し ・4部門のうち、スポーツ団体の活性化を目的とした「地域対抗部門」を廃止 ・「体験部門」について実施方法の見直し ※本事業とは別事業により、新たにスポーツ人口の拡大につながるイベントを実施 ・多世代に対応した複数のスポーツ教室に参加できるイベントの開催 ・トップアスリートなどプロモーターをスポーツ教室等へ派遣 など		
R5当初予算 での対応	R5当初予算(案)	10,110(千円)	R4当初予算	11,265(千円)	増減額 ▲1,155(千円)
	増減理由	・「地域対抗部門」の廃止 ▲85千円 ・事業見直しによる経費節減 ▲1,070千円			

<b>事業名</b>	富山県スポーツフェスタ運営費補助金	<b>評価結果</b>	抜本的改善/一部改善
------------	-------------------	-------------	------------

当初予算編成プロセスの見える化

<b>令和5年度当初予算</b>	<b>要求状況</b>	<b>要求額</b>	10,110(千円)	<b>前年度予算額</b>	11,265(千円)	
		<b>事業の目的</b>	地域スポーツクラブとの連携によるスポーツ人口の拡大			
		<b>事業内容</b>	スポーツフェスタ運営費補助金の内容を以下のとおり見直し ・4部門のうち、スポーツ団体の活性化を目的とした「地域対抗部門」を廃止 ・「体験部門」について実施方法の見直し  ※官民協働事業レビューにおける指摘を踏まえ、上記のとおりスポーツフェスタを見直し、その他の類似事業を廃止したうえで、複数のスポーツ教室に参加できるイベントの開催など、スポーツ人口の掘り起こしを図る事業として、別途「県民スポーツ機会創出事業」を要求			
		<b>積算内訳</b>	補助金10,110千円			
	<b>予算編成過程における議論</b>	レビューにおける意見を踏まえ、本事業と、県民のスポーツ機会を創出するための類似事業を統合したうえで、適切に見直しが行われている。				
	<b>最終的な予算案</b>	<b>予算額</b>	10,110(千円)			
<b>要求時点からの変更点</b>		変更なし				